

いきいき男女共同参画

地区学習会からみえた地域づくり...

公民館や区長会が中心となつて、市内各地で男女共同参画学習会が開催されました。学習会の中で、「女性も、区の運営に積極的に参加するために必要なことは？」という

質問かけに、参加者からは「女性が入ることで、区の中も変わるのでは、区の役に女性枠をつくったらどうか。(既に女性枠を設けて活動されている区もあります)」

女性と市長とのふれあいトーク

～女性の考えを市政に届けませんか～



市では、これまで各集落で市政懇談会を開催してきました。足立市長は女性の皆さんとも意見交換を行い、「地域の課題を、地域の皆さんと行政が共に知恵をしぼり、力を出し合い、どのように改善していくか」を話し合う場を持ちたいと考えています。

集落、または活動しているグループなどで懇談会を開催し、女性の考えを市政に届けませんか？

※詳しくは、人権政策課 男女共同参画係 ☎62-3111 (内線 371) までお問い合わせください。

いいやま女性センター未来 第3回運営委員会開催

去る2月25日(月)、いいやま女性センター未来において、第3回いいやま女性センター未来運営委員会が開催されました。

開会にあたり、坂原委員長からは、事業推進のためにご尽力いただいている関係者の皆さまへの感謝の気持ちと、この会で皆さまから忌憚のない意見をいただくことにより、女性センター未来の運営がより良いものとなりますようにと挨拶がありました。

協議いただいた内容やご意見を、掻い摘んでご紹介させていただきます。詳しくは飯山市のホームページに会議録を掲載していますのでご覧ください。

①平成24年度事業実績報告について
 ◇近年は、子育ての方法やお母さん方の考え方も昔と異なってきたところが見受けられるが、この保育サ

ービス講習会は「今の保育」について学ぶことができるので、受講された方には、是非サポートセンターや託児のグループ等へ加入していただき、地域の中での子育てに役立てていただきたいという意見がありました。

②平成25年度総合学習センター基本方針について
 ◇未来の講座で取得した知識や技術を、受講したくても出来ない地域の方々に還元できるような形になることを期待しているという意見がありました。

③平成25年度事業計画案について
 ◇ホームヘルパー2級養成講座は、平成11年から3級講座が始まり(平成18年から2級)、総勢290名の受講生を送り出してきたが、平成24年度をもって終了(※)となる旨の説明が事務局よりありました。ここで得た資格

◆会議の時間帯、飲み会など見直す。

◆夜の会議が多いので、家族の協力が必要。

◆男性女性ではなく、やろうとする本人の気持ちが大切。など、多くの意見が出されました。

◆やりたくても、仕事と家事と育児で手一杯。家族の協力が出来ないと、女性からの声も聞かれました。

◆少子高齢化で、女性の力も借りないとやっていかれない時代です。女性も、「今日は、家の事お願いね」と言えたり、「家の事は任せておけ」など

と家族で支えあえるようになると思います。

また、「一人ひとりが輝く村づくりには何が必要ですか？」という問いかけに、

◆みんなが自分の思い、意思を持つていことが大事。共通の話題として、一人ひとりが意見を言えることが大切。

◆やらなければ何も変わらない。集まって参加して、やっていく。個々が動くことが必要。

◆意識を変えるのは大変。自分の得意分野で参加してけば、取っ掛かりがあると思う。

◆個人の良いところを出す

と、地域が良くなると思う。

※学習会に参加したコミュニケーションから、

「男女共同参画」と考えると、堅い、難しいと考え

てしまいましたが、男、女

ではなく、一人ひとりがどう

考えて、行動していくかだと思

うと発言がありました。

学習会では、これからの地域

づくりのきっかけとなる意見

見がたくさん出されました。



©段丹映子 無断転用を禁ず 相手によりけり?

が就職につながり、お年寄りのために役立っていることに変感謝しており、この講座がなくなることはとても残念だが、これに代わるような講座を新たに設けて欲しいとの要望がありました。

◆昼間の講座は、仕事を持つ女性が参加しにくいので、夜の時間帯でも検討して欲しいという意見がありました。

④冷暖房費について

◆事務局より、冷暖房費の一部利用負担について提案されました。施設の運営には費用が伴うものであること、利用者団体に登録された団体には減免が適用されること等を踏まえ、冷暖房費の一部を利用者に負担いただくことについて承認が得られました。各利用団体へも詳しく説明していく予定です。

※訪問介護員養成研修(2級課程)は平成25年度より「介護職員初任者研修課程」となり、女性センター未来での実施は難しくなりました。そのため、平成24年度をもって終了とさせていただきます。ご協力いただきました関係各所及び皆さま方に深く感謝申し上げます。

～ 保育サービス講習会開講 ～

2月14日(木)、いいやま女性センター未来学習室において開講式が行われ、平成24年度の保育サービス講習会が始まりました。今年の受講生は14名と大変多く、受講の動機を伺うと、「子どもが保育園に入園したら時間が出来るので、少しでも地域の役に



立ちたいと思ったから」「孫の子守を任せられるようになったが、昔の保育と今の保育ではずいぶん変わってきているため、子守の役に立てばと思い受講した」など、身内であれ他人であれ、子育てをしながら働くお父さんお母さんの手助けをしたいという気持ちから

であることが伺えました。働きながら子育てをしている世帯が多いこの時代に、こうした思いが地域の中での子育てを支えていくのではないのでしょうか。



保育サービス講習会は、5日間の講習課程を終え、3月13日(水)に修了式を迎えました。修了式の様子や受講生の感想などは、次号以降ご紹介させていただきます。



「心の発達」について

人権政策課男女共同参画係
 電話：0269-62-3111
 FAX：0269-62-5990 (内線 371)
 E-mail: jinken@city.iiyama.nagano.jp

いいやま女性センター未来
 飯山市大字飯山 1431
 電話・FAX：0269-62-0543
 E-mail: center-mirai@city.iiyama.nagano.jp